

卒業生 別れの言葉

春の暖かな日差しがからだ全体に感じられ、校庭の木々の芽もふくらむ季節となりました。みんなで描いた卒業ダウンカレンダーに、もう明日がないことを少し寂しく感じますが、本日この佳き日、私たち39名は無事この笛南中学校を卒業するときに迎えました。思い返せば三年前、爽やかな春風が躍動するこの学舎で大きな期待と少しの不安を抱きながら、私たちの学校生活という物語が始まりました。あれから三年……。これまでの日々を思い起こせば数え切れないぐらいのたくさんの思い出が鮮やかな色彩をもって蘇ってきます。

— — — 生徒全員による呼びかけ、合唱、思いのメッセージ
が別れの言葉を膨らませ、感動を盛り上げています。 — — —

春の気配が感じられるこの佳き日、私たちは九年間の義務教育を終え、卒業のときを迎えることが出来ました。先生方を始め、来賓の皆様、保護者の方々、後輩たちに見守られながら、この笛南中学校を巣立っていき

ことをとても嬉しく思います。本当にありがとうございました。

私たちはこの三年間でたくさんのことを学びました。何事にも挑戦する
勇気や他者への優しい心、新しいことを創り出す創造性……。
笛南中学校で培った数々の経験はこれから始まる新たな道を進むための道
しるべとなります。

さあ、いよいよ別れのときとなりました。本当はまだ仲間や先生方とた
わいもない会話で笑っていたいです。しかし、今日、私たちはこの笛南中
学校での生活に別れを告げ、新たな一步を踏み出さなければなりません。
別れとは新たな人生の始まりでもあります。不安なときはありますが、今
日の別れを新たなスタートラインとし、笛南中学校からそれぞれの夢に向
かって私たちは羽ばたいていきます。そして、支えてくれた方々への感謝
を忘れず、素晴らしい人生を歩んでいくことをここに誓い、別れの言葉と
させていただきます。

令和6年3月11日

卒業生代表 生徒会長